

今日「カーケんと森のなかまたち」を読み
きかせしていただきいて、私はもっと自分
に自信をもたなきゃっ！と思いました。
そして私を大切に支えてくれていた
家族・友達・先生に感謝し、これから
は自分が、相手を助けてたいです。
また、もしいじめられている人や、自分
に不安をもっている人がいたら、
相談にのってあげて命を救って
あげようと思います。今日は、本当に
すてきな読みきかせをしていただき
ありがとうございました。

私はこの本を聞いて、カーカーくんみたいに思った
ことがあるのでカーカーくんの気持ちがすごく聞いてて分か
りました。私は、この本を聞くまでは、自分にはいいところ
が一つもないし、勉強もできないから居ても、居な
くてもかわらないと思いました。でも、夢ら丘さん
の話を聞いて、人には必ずいいところがあるんだ
と、誰かの役に立つ!という事が分かったので、なんた
が自分に自信が持てました。後、私は前まで、「死ね・
きもいい」などヒドイ言葉を言ってたけど、言われた人は
すごく傷がつくからこれからは友達などに傷をつ
けないようにヒトイ言葉を使うのをやめようと思いま
した。私は、この本を聞いて本当によかったです。
その理由は、自分の悪いところを改めてしれ
たので自分を見直すチャンスなので、これからはがんばろうと、
思いました。本当にありがとうございました。

私はかーくと 森の ながたちを見て、友達や

仲間、すごいやーと思ひました。心の病気はお金

や墓では100%はおせないと思ひます。まあ方法

は お金や墓ではなく、友達との愛だと思ひます。(?)

かーくとがホウ先生にながみや考え方を話したら、

かーくとの気持ちが樂になったようだ。私もまた時

は、友達に話し相談相手となつてもらいたいです。

かーくとは 生きてても意味がない...みたいにことを

言つてたけど、かーくとは生きてりはす。意味

を持てました。だからさくと、誰でも生きて

り、ほな意味を持つてるんだと思ひます。自分は

生きてて意味がないなんて言つてる人は、自分

の持つてる「ほな意味」に気が付かないんのかな

と思ひます。私も自分の持つてる「ほな意味」を

忘れないで生きたいです! END

私は「カーくんと森の友かたち」をきいて、友だちを
これからも、もっと大切にしようとと思いました。言葉の
使い方をまちがえると、また相手がきずつく
事もあるので、はなしている時は、どう言えばいいのか
考案するか、5語でできるようにしようとしました。
「カーくんと森の友かたち」という絵本は、
すごくいい本だと思ったし、すごくまたかい物語
でいいなあと思いました。このふうは、自殺が
増えたりしていると思うので、自殺はせいたいや
めてほいのうと思います。でも、自殺じゃなくて
も、人をせみたり、いじめたり、なことは、せいたい
にやさしくないけないし、やさしく 1番はみんな
平和に、いいも悪いのがいいいいなあと思いま
した。命は大切にしないといけない物だ」と
思いました。

私が「カーくんと森のながまたち」を読んでもらって、
いちばんに思ったことは、すごく勇気をくれる物語
だな、と思いました。自分がいやになってしまっても、助けてく
れる友達がいる、自分にいいところは必ず1つはある
などと、どれもいい言葉ばかりで、きいてるだけで、
ほっとしました。わたしも、いいところは今は分
からないけれど、今日のことをふりかえてみれば、
すぐに見つけられると思います。私のまわりには、
いい友達がたくさんいます。だから、その友達といっしょに、
つらいことものりこえていきたいたいです。私も、友
達にとって、いい友達になりたいです。これから、
つらいことやいやなことがたくさん減っていって
ほしいです。この本のことを見出しても、いい
人になりたいです。

私はこの絵本を聞いて、この話が身近に感じました。それは、友達はすごいなんていってこんなにできるんだろ？とうやましく、そして自分ができないのがくやしいやになっちゃうことがあるからです。私もそして友達に「矢立夫だよ。いいじゃん。」となくさめこもらったことがあります。その時はすごくうれしかったです。そして、友達っていいなという気持ちになりました。私はこの本を聞いて、先生にもなやみを話すことができるということがわかりました。前は、先生に話してもなやみを解決できないと思っていました。また、この本で友達はすごくいいと思いました。友達の大切さがわかりました。絵も上手ですか、たです。

かくんソホの力はたらき聞いてすごい感動ました。夢ら丘さん
が体験したこと本に書いたのかな?と思いました。かくんは最
初は少しよんぼりして(内ナリ)最後はとても元気になっていました
よかったです。このかくんは夢ら丘さん本人ではないかと思いました。
ほんぼりしていたかくん=事故あった直後の夢ら丘さんで、元気
になったかくん=今の夢ら丘さんなんじゃないか!そう思います。
最後の話を聞いて、命はこんな簡単にはすてていけない友達は
大切な存在『脳みそは聞いてあげる』ないたくさんの事があらため
て分かりました。私には友達がたくさんいます。だからこそ(からも)
友達を大切にしようと思っています!友達が困んでもしたら、聞いてあげれ
るような頼れる人間になりたいです。逆に私が困んでしまった
ら、みんなに話せるようになります。お母さんにもお父さんにも
友達にも!!私は時々つらいときはあります。でもそれをのり
こえる事で楽しい事がたくさんありました。そのことを今日教えてくれ
ました。ありがとうございます!これからもかくんばれて
下さい!!応えています!!

今日は読み聞かせをしていただき、ありがとうございました。僕が特に心に残ったのは、夢ら丘さんの体験談と、絵本のストーリーです。どちらも生まれつき持ったものについて悩み、友達や先生に支えられて、元気を取り戻したからです。僕もそんな感じの状況にあるため、その話を聞いたときに他にもそんな人がいるのかと思い、さっそく、同じような子と中休みに話しました。すると、絵本にあるように少し元気が出ました。これも夢ら丘さんのおかげです。これからもいろいろな子供に元気を出させてあげてください。

私は、「死」を考えたことはないけれど、なやみをもって、やりきれない思いになったことがあります。なやみは自分でたいへんしようとすると、もっとつらく悲しくなるので、私はいつも友達に話すようにしています。たとえ解決することができなくとも、うちあけるだけでも楽になるし、次またがんばろうとあらためてやりなおそうという気持ちになれるからです。でも、もし本当の本当にダメになってしまった時は、「カーケンと森のなかたち」を思いだします。また、そんな友達が身のまわりにいたら、助けてあげたいです。今日の機会をきっかけに、はじめ、なやみについて考えなおすことができました。ありがとうございました。

ぼくは、夢ら丘さんの「カーキンと森のながま
たち」を聞いて、命の大切さや、友達の大
切さを感じました。他にも、自分には全対1つ以上はいいことがあることが
分かりました。夢ら丘さんの気持ちは
絵本にこもっていたと感じました。
もし、自分がいいめにあつたら、
友達や、家族や、先生などに
打ち明けようと思いました。また、
全対自殺などをしてしまったくないで
す。友達がいいめにあつたら一緒に
に考えてあげたいと思いました。
この夢ら丘さんの絵本を聞いて
自分のためになりました。ありがとうございます。

ぼくは、今日の読み聞かせを開き、なやんだ時は、まぶないで、身近な人に相談したら、どんな事でも、きっと落っこのかなと思いました。ぼくは、かーくんみたいに「ぼくは誰もいない所へ行きたい」とは、鬼った事が無いけれど、もし、かーくんみたいに、なやみ事があったら、友達や家族・先生などに、相談したいと思いました。また友達がこまっていたら、相談に乗ってあげたり、はがましてあげたいと思いました。もし、夢ら丘土トガ、今日の読み聞かせをしてくれなかったら、ぼくも、なやみ事があつたら一人で、ずっとなやんでじいたかもしれなかつたので、今日の授業は、心を動かす授業だったのかなと思いました。

私は、この絵本を売~~せ~~聞~~か~~かせてもらつて、あち
こんでても、相談~~だね。~~と~~い~~言われるようでは
なかったです。私もほかの小学校の子から、
「しっ」とされていて、少しおちこんでいたけれど、
「友達」がたくさんやさしくしてくれていたので、
夢ら丘さんの気持ちがなんなく分かった
気がしました! この絵本のように「友達」はいなきや
いけないそんざいだな。とあらためてかん
じました。そして、いろいろな人に木目~~言~~炎す
るだけで、気持ちが、楽になるし、ハッ
ピ。&にもなるんだなと感じました。
この絵本にはいろいろな「想い」
がとじこめられていますの~~う~~いた
くさんの方がよんだら、「いいね」や「販売」
が少しほなくななると思います。

ぼくは「命」という大切なものにふれあ
いました。命を簡単に殺したりして
いる人はニュースでよくみます。ぼくは、
昔から、そういう人は人生をむだにしてる
(もったいない)と思っています。命というのは
一回しかない、二度とないものですね。この話
を聞いて、「命」の大切さをあらためてか
んじました。うつ病など、人の病気につか
かれる人も多く思います。そういう
ときには、声をかけて上げたいく
思いました。この本かももしもあって
いたのなら、ひまな時に読んで
命というものを実感したいです。

今日、とてもおもしろい絵本を読んで
くださいってありがとうございます。
心の病気というのは、治すのはとても
難しいとぼくは思います。カーくん
は、心が危ない状態だったけど、
ホー先生や森の友達の支えで元通り
にな、たことに感動しました。ぼくも
ホー先生に習って友達が困っていた
ら、助けてあげたいと思います。今日は
本当にありがとうございました。

私は「かくれと森のなかたち」で、私はやっぱり友達は、1人じう
“は”ないとすごくつらいし、やっぱり人と自分をくらべる
と、やっぱり自分はだくせにならなくてそれが私はすごくタガッてで
す。でも友達に話したら、すごくスキリになりました。この本は
かくれが、自分がけなと先生に話したりしていたのは、やっぱ
り自分の命をよくするのを、ふせんだいので、かくれ“と思
ました。私も自分がけなになって命なくそうとしました
でも、もうしなじむ。友達や家族もわすれて、まだ一歩
さやりなおすのは、またもい同じことになつたら、命
をまたうしなうのがやめました。私は、この本で、私は
はけますように本でした。そしてこの絵本ができた今でも
フフ、ひたつかもしれないよ。私はこの本は、すごくいい本
本当にありがとうございます。”ました。

ぼくは カーくんと森のなかたちを聞いて
ぼくはいしゃられてまいなしけど
いしゃられてる人がいたらホー先生のようじ
相談にのってあがたいです。でもぼくがい
いめらたらきっと1人でかかえこんでし
まうと思います。でも勇気をふりしほ
っていいたいと思います。ぼくはこ
の本を聞いて いしゃ本た"なーとすこ
く思いました。しかも自分はけこうや
くにたているというシシカにわかる
から本当にし、い本た"と思いまし
た。ぼくはホー先生や勇気のあるか
くんのようになりたいです。

今日は、絵本を読みきかせてくださいって、ありがとう
ございました。自分も、ささいな言葉を聞いて
いて、そんなに傷つくのか...と思いました。実際、思って
もみなかつた事だったのでびっくりしました。言ってると側から
すれば、からかいとか、わざといふなくとも、言われた側は、
言われたことが、死者とがだったら、現実になってしまふこともあります
ううことがわかりました。今日の絵本では、とても大切な
ことがたくさん見つかり、改めようと思いました。みんな
支えあって生きている、そういうことをみんなにわかつて
もらいたいと思います!あと、絵本の絵が上手で今
にも重ねよう、細かいところまですごくキレイにか
かれていて、とってもみせすがったです。

いうことは、あってはならないことだと、僕は思いました。「チビヤデア、死ねやさえよ」は一こと一件事が人を気すりつけて、ほんほどおそろしい言葉なので、やってはいけないと思いました。そして、こまっていたり、なやんでいる人がいたら、そっと手をさしのべ助けてあげたいと思いました。それに主人公のキャラクタには、そばにいる優しい友達がいたということは、すごく心がうたれました。人と気すりつけヨツモリがなかった言葉もときには、人を死においこむほど恐いことは、に変わってほしいということを、ふまえて、そのような人を気すりつけ言葉をして、人がいたら、注意して「よく考えてみやせ」とか、それをいわれてほった人は、どう思うかなとおもえ、もうそのような言葉で人をこうしたり気すりつけたりするかとどうかです。今日は本当にありがとうございました。

今日は、有難うございました。私は
今回、読んでくださった本で、かーくんみたい
な人、でけっこうしているのでは?と思いまし
た。かーくんに、みんながいいところ
を教えてあげて、話をきいてあげて、
元気になつて、すごくよかったですと思
います。だから、元気のない人がいたら
、声をかけて、話をきいて、これから
が楽しくなるようにしてあげたい
です。

今回は、大切なことを教えてく
ださい、て、本当にありがとう
ございました。

どうして自分がいやになる人はそういう
のだろうと前からぎもんに思っていたけ
ど、この本を聞いて、自分はタツだと思ひこ
んごしまってそうなってしまうんだと思
いました。でも、カ一君は、まわりの先生や友
達が支えてくれたからこそ自分に自信を持
てたのだから、ぼくも、そういうことができた
らいなと思いました。また、絵もかなり
上手で、すばらしいなあと思いました特に、
動物たちの絵にミカを感じました。今
日は本当にありがとうございました。

ぼくは夢ら丘先生の読み聞かせを聞いて、やっぱり自分を悪く思つたりしたらいけないなと思いました。でも自まんをしたりねのもだめだと思います、カーくんと森のながまたちのカーくんの友達みたいに、困っている友達がいたら、話しかけたりしようと思います。そしてもし、いじめなどを見かけたら、いじめられる子にも声をかけてあげたりしたいです。自分もいじめなど、をしないように気を付けます。今日の授業で色々なことを学んだので、すごく勉強になったのがよかったです。

今日は、ありがとうございました。かーくんのお話をよしとて、
いいじめることや、人をからかうたりするのは、人を傷つけたり、時には人の命を奪ってしまうことになってしまったよ…

ということがよくわかりました。それがわかったことで私は、人をからかうたり、傷つけないように、良い言葉を選んでいいはず、人と良い付き合いができるんじゃないかな？？と思いました。また、自分が人からからかわれたら、傷つけられたら、だれかに話などで気が楽になるんだろうな…と思いました。友達がだれかに傷つけられたり、からかわれたりして、その時は、その子をからかってその子にやめてあげないと注意してあげて、その子の話を傷つけられた子の話を聞いてあげればいいのかな？？と思いました。このようなことを学習して、私は命の尊さを知り、人や自分の命はとても大切なものだと、ということをお伝えしてきました。

私はむらおかさんの読み聞かせを聞いた
とき、この絵本は、すごくいい話だ!など
思いました。話を聞いただけなのに、
すごく大切なことをたくさん学んだ
気がします。「友達の大切なやみを1人で
かかえこまない」などが、すごく大切なん
だと分かりました。それに、心の病をかか
えた人にとって、話かけてくれることは、うれ
しいことなんだ!と分かりました。今日、分
かったことをこれからいかせねばいいです。

